

平成 28 年 5 月 24 日

関係各位

日本水環境学会 MS 技術研究委員会
松村千里・八木正博・先山孝則・宮脇 崇・
竹峰秀祐・劔持堅志・中野武

第 19 回日本水環境学会シンポジウムが平成 28 年 9 月 13 日(火)～15 日(木) (15 日(木)は見学会) に秋田県立大学秋田キャンパス(秋田県秋田市) で開催されます。MS 技術研究委員会では例年のとおりシンポジウムを開催しますので、MS 技術に取り組まれている皆様の多数の研究発表申込と参加を期待しています。

1. 概 要

期 日 平成 28 年 9 月 14 日(水) 9:00-12:30 MS 技術研究委員会

会 場 秋田県立大学秋田キャンパス(〒010-0195 秋田市下新城野字街道端西 241-438)

題 目 MS 技術を応用した環境リスク把握

2. 研究発表の募集

発表を希望される方は、下記申込先まで電子メールでお申し込みください。

申込先: 松村 千里

電子メール: jswe-ms@ee-net.ne.jp および matsumura-c@hies-hyogo.jp

兵庫県環境研究センター 〒654-0037 神戸市須磨区行平町 3-1-18

TEL 078-735-6911 FAX 078-735-7817

申込期限: 平成 28 年 6 月 24 日(金) (必着)

申込内容: ①演題名

②発表者氏名(登壇者には、氏名の前に○を付ける)

③所属

④希望発表形式(口頭またはポスター発表)

⑤登壇者の会員・非会員の区別

⑥発表内容の概要

※その他: ポスター発表は、口頭発表も併用した(3分程度)ハイブリッド形式とします。

3. 原稿作成方法

要旨集原稿の執筆要領を別途添付します。原稿は A4 判 1～2 枚(図表込み)とします。

提出先: 松村 千里

電子メール: jswe-ms@ee-net.ne.jp および matsumura-c@hies-hyogo.jp

提出期限: 平成 28 年 7 月 28 日(木) (必着)

※原稿送付期限は、確認と本部への郵送のため早めに設定させて頂いております。

とりまとめ作業に支障が出る可能性がありますので、可能な限り早めの提出にご協力いただき、要旨締め切り日は厳守をお願い致します。なお、原稿が上記期限までに到着せず、その後の作業に多大な支障をきたす恐れがあると判断された場合、遅着原稿は欠番となりますのでご注意ください。

4. 参加申し込み

シンポジウム参加申し込みは、水環境学会誌 6 月号に掲載予定です。

<http://www.jswe.or.jp/> をご参照下さい。

なお、登壇者の方は、非会員でも参加費を会員と同額にできますので、発表申し込み時に連絡してください。
後日、参加予約申込書（非会員登壇者用）を送付させていただきます。

5. その他

これまでのシンポジウム題目と内容の詳細は、

<http://www.ee-net.ne.jp/ms/ms.html> に掲載されています。

年月日	場所	シンポジウム題目
第1回 1998.9.8	立命館大学	「環境ホルモンとMS分析」
第2回 1999.9.13	東京大学	「環境ホルモン物質の測定技術と水環境の現状」
第3回 2000.9.14	摂南大学	「環境ホルモン・ダイオキシン分析上の課題」
第4回 2001.9.10	九州国際大学	「LC/MS・GC/MSによる環境微量分析」
第5回 2002.9.27	東京農工大学	「ヒト・生態・環境中化学物質の微量分析」
第6回 2003.9.18	神戸女学院大学	「環境リスク・健康リスク低減にむけてのMS分析」
第7回 2004.9.14	早稲田大学	「MS分析の過去と未来」
第8回 2005.9.12	龍谷大学	「MSによる環境微量分析技術の進展とその課題」
第9回 2006.9.5	日本大学	「環境微量分析におけるMS技術の新展開」
第10回 2007.9.18	熊本大学	「環境微量分析におけるMS分析技術の進化と課題」
第11回 2008.9.17	関西大学	「環境微量分析におけるMS分析技術の課題と将来」
第12回 2009.9.14	お茶の水女子大学	「化学物質分析の過去・現在・未来」
第13回 2010.9.8	京都大学	「MS技術を駆使した環境微量分析」
第14回 2011.9.11	東北工業大学	「環境分析におけるMS技術の基礎と応用」
第15回 2012.9.10	佐賀大学	「MS技術を応用した環境分析の進歩」
第16回 2013.11.9	琉球大学	「環境分析におけるMS技術の新展開」
第17回 2014.9.8	滋賀県立大学	「最新のMS技術から広がる環境分析の世界」
第18回 2015.9.14	信州大学	「MS技術の進展と環境微量分析への応用」

※懇親会

例年、学会の懇親会とは別にMS技術セッションにご参加いただいた方々と懇親会を行っております。シンポジウムMS技術セッションの前日13日夕刻になります。今年も懇親会を執り行いたく思っております。詳細が決まればご案内させていただきます。こちらにもご参加ください。

松村 千里 Chisato MATSUMURA

(公財) ひょうご環境創造協会 兵庫県環境研究センター

TEL +81-(0)78-735-6911

FAX +81-(0)78-735-7817

E-mail : matsumura-c@hies-hyogo.jp
